学校番号	308

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	現代の国語	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	新 現代の国語　改訂版（三省堂）						
副教材等	新訂版　最新国語便覧（浜島書店） 常用漢字ダブルクリア 五訂版（尚文出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・あらかじめ本文を読んで、自身の知らない漢字や語句等を辞書で調べて授業に臨むこと。
・授業中は黒板を写すことに終始せず、常に頭の中で発問に対する答えを作り、それを文章に起こす練習をすること。
・自習範囲として指定された漢字問題集の学習に積極的に取り組み、日々の小テストでは常に満点を取ることを目標にすること。
・パフォーマンス課題は諸君の能力を高めるため、特に重視して課すものである。課題に取り組む経験そのものを大切にすること。

2　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ，言語活動を通して，国語で的確に理解し効果的に 表現する資質・能力を次のとおり育成することをめざす。
【知識及び技能】
漢字、語彙の学習に随時取り組み、一生ものの読解力、理解力（聞き取る力も含む）と表現力を身につける。
【思考力、判断力、表現力等】
現代を知る上で必要不可欠な、言語論、科学論、芸術論、文化論など様々なジャンルの文章を丁寧に読解し、自分の頭で考え、必要に応じて言語で表現する。
【学びに向かう力、人間性等】
書籍や新聞を読むことを通して、日常的に文章に親しむ態度を醸成する。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	社会生活を営む上で必要となる国語の知識や技能を身につける。話し言葉と書き言葉それぞれの特徴や役割、表現の特色を踏まえて適切に活用できるようになる。文法や修辞の学習を通して、日本語の特徴的な表現について理解を深める。	自己の考えを的確に伝えると共に、他者の反応や発言からその考えを理解し、互いを尊重しつつ議論をより良い方向に導いていけるようになる。その際、話の内容や構成に工夫を凝らし、目的や場に相応しい表現を選択する。自他の違いを認め、時にその比較を通して、自身の思考や想像力を豊かにしていく。	積極的に自身の考えを発表したり、他者と議論をしたりしながら、言葉そのものや表現の工夫などについて理解を深めるために努力を惜しまない。情報収集能力や語彙力、思考力を養うために、自ら文章に触れ、時には辞書を引くなど、自主的に言語活動を行う。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	情報を要約する ［教材］ 届く言葉、届かない言葉	a：文章の組み立てを捉え、理解している。 b[読]：主張と事例との関係を捉え直し、要旨や要点を把握している。 c：情報を取り出したり、情報と情報を関連付けて解釈したりすることによって、考えを深めようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	ワークシート 観察 発問評価
	情報を分析・評価する ［教材］ 読むことのレッスン	a：物事をいくつかの要素に分割するとわかりやすくなることを理解している。 b[読]：事例を比較して述べる方法の長所と短所について理解している。 c：表現の仕方の特徴や課題などを明らかにしようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	ワークシート 観察 発問評価
	確かな情報を伝えるために ［教材］ ひとまず、信じない	a：引用する際の注意点を理解している。 b[話/聞]：情報と適切に付き合う方法を的確にとらえ、要旨や要点を把握している。 c：筆者の考えを知り、自分の考えとの共通点を探ろうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	ワークシート 観察 発問評価
	根拠を明確にして考えを伝える ［教材］ 中身当てクイズ	a：情報をもっていても反応できないことが重要な情報であることを理解している。 b[話/聞]：聞き手や読み手を意識して論理を展開し、根拠を明確にして説明している。 c：わかりやすい説明の仕方を意識し、自分の考えを論理的に説明しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート パフォーマンス 課題	ワークシート 観察 発問評価
二学期	情報を関連づけてまとめる ［教材］ ひとりではないということ 聞く力	a：コミュニケーション能力とはどのようなものかを理解している。 b[読]：異なる形式で書かれた文章の内容や構成、論理の展開について理解し、筆者の考えを理解している。 c：二人の筆者のコミュニケーションに対する考えたかの特徴を理解しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	ワークシート 観察 発問評価
	説明の方法を理解する ［教材］ 水の東西	a：語句の量を増すとともに、 比較という方法によって論を進めていることを理解している。 b[読]：内容や構成、論理の展開などについて叙述を基に的確にとらえ、要旨や要点を把握している。 c：比較という方法を理解し、それぞれの部分で何をどのように比較しているかに注意し、筆者の主張がどのような事実に基づくか、理解しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	ワークシート 観察 発問評価
	説明の仕方を考える ［教材］ 小さな哲学者	a：主張と根拠の関係を理解している。 b[書]：個別の事実から得られる情報を集め、より一般化された傾向を捉え、ものの見方・考え方を形成していくことができる。 c：「小さな哲学者」というタイトルには、筆者のどのような思いがこめられているか、説明しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート パフォーマンス 課題	ワークシート 観察 発問評価

三学期	情報を集めて選ぶ ［教材］ 人が死なない防災	a：必要な情報を正しく、誤解のないように伝えるために必要な説明の手順や方法を理解している。 b[書]：筆者の考える、災害情報が避難に結びかない理由を整理し、把握している。 c：わかりやすく説明するために、集めた情報をまとめて、整理しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	ワークシート 観察 発問評価
	さまざまな視点から情報を捉える ［教材］ コインは円形か	a：筆者の考えをコインという事例を用いて論理的に説明していることを理解している。 b[読]：文章中から「問題」「結論」「理由」の要素を読み取り、筆者の主張をつかんでいる。 c：論理の展開を分析して捉えようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	ワークシート 観察 発問評価
	自分なりの考えをまとめる ［教材］ 情報を活用して説得的に書く	a：話し言葉と書き言葉の特徴や役割、表現の特色を踏まえ、正確さ、分かりやすさ、適切さ、敬意と親しさなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解し、使っている。 b[書]：書き言葉の特徴を踏まえて文章を作成し、場の状況に応じて資料を効果的に用いるなど、相手の理解が得られるように表現を工夫している。 c：本や資料を引用しながら、自分の意見や考えを論述しようとしている。。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート パフォーマンス 課題	ワークシート 観察 発問評価

4　学習の活動

※表中の観点について　a：知識・技能　b：思考・判断・表現　c：主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　17　）時間

・書くこと　…　（　26　）時間

・読むこと　…　（　32　）時間